

子どもが乗っても大丈夫！

【報道各位】

『オオオニバス』の試乗会を開催します

福岡市植物園では、温室にて、**8月25日(日)**にオオオニバス試乗会を開催します。オオオニバスは大きな葉をつける植物で、最大で直径 150cm 近くまで生長し、葉の縁は 10cm 近くまで立ち上がります。今年の葉は、**直径 110cm** ほどで、小さな子どもを支える浮力は十分にあります。

毎年大人気のイベントですので、ぜひ取材へお越しください。



オオオニバス試乗会

開催日時：8月25日（日）8:00～10:00

受付：午前8時 植物園入口

開催場所：温室・水生室

参加人数：15名 ※事前に抽選で決定

参加条件：**体重15kg以下の子ども**

概要：温室のリニューアルに伴って H22 から新規に開催したイベント。
子どもたちが植物に対する驚きや楽しみを体感することにより、
将来に向けた緑の普及啓発を目的としています。



福岡市植物園は今後とも、多様な植物の魅力や生態を発信してまいります。

■ 葉に乗れる秘密は裏側にあります

オオオニバスの葉に乗れるのは、「たらい」のように縁が立っている形をしているためとされていますが、実際は葉の裏に秘密があります。

葉の裏は、写真の通り太くて丈夫な葉脈が走っており、葉脈の中はスポンジ状で空気を溜め込める構造となっています。

また、葉脈と葉脈の間の溝に空気を溜めることで、大きな浮力を生んでいます。葉の裏には鋭いトゲがありますが、これは水中から魚などに葉を食べられるのを防ぐためとされています。



写真：オオオニバスの葉の裏面

■ 花は夜に咲き、開花期間は約 2 日間のみ

オオオニバスの花は約 20cm あり、2 日間しか見ることはできません。

花は夜咲きで、1 夜目は白色の芳香がある花を咲かせ虫たちを誘い、翌朝、昆虫を中にいれたまま花を閉じます。2 夜目はピンク色の花に変化し、閉じ込めていた昆虫を開放して、花粉を運ばせます。花は、8 月から 9 月の 2 週目の土曜に開催する『夜の動植物園』で観賞できるかもしれません。詳しい開花状況については植物園事務所へお問い合わせください。



つぼみの様子



開花 1 夜目（白）



開花 2 夜目（ピンク）

オオオニバス（パラグアイオニバス）

品 種 名：パラグアイオニバス（クルジアナ）（学名：Victoria cruziana）

分 類：スイレン科 オオオニバス属

原 産：パラグアイ、アルゼンチン、ブラジル

特 徴：世界最大級の葉をつける植物。葉の縁が 10～20cm ほど立ち上がっているのは、葉の重なりを防ぎ、効率よく太陽の光を浴びるため。花は夜咲きで、開花期間は約 2 日間のみ。開花 1 日目は白色、2 日目はピンク色に変化する。